

第 1 回
(仮称)彦根総合運動公園第 1 種陸上競技場建築検討懇話会

平成28年2月3日

懇話会目次

- 1.懇話会設置の目的・スケジュール
- 2.事業スケジュール
- 3.競技場整備の前提条件
 - ①計画地の現在の状況
 - ②計画地の規制等
 - ③基本計画の概要
 - ④照明設備の基準
- 4.彦根市景観計画との関連

懇話会設置の目的

- 第79回国民体育大会および第24回全国障害者スポーツ大会の開・閉会式場および陸上競技会場となる第1種陸上競技場を(仮称)彦根総合運動公園に整備するにあたり、景観・デザイン等について検討を行う。
- 懇話会検討内容
 1. 景観および視点場からの眺望に配慮した施設整備について
 2. 競技場デザインの方向性について
 3. 基本設計に求める競技場の高さ・屋根材質等の諸元について

懇話会スケジュール(案)

懇話会	テーマ
第1回	施設整備の課題整理
第2回	景観に配慮した競技場整備の方向性について
第3回	基本設計条件(案)に反映すべき事項の検討

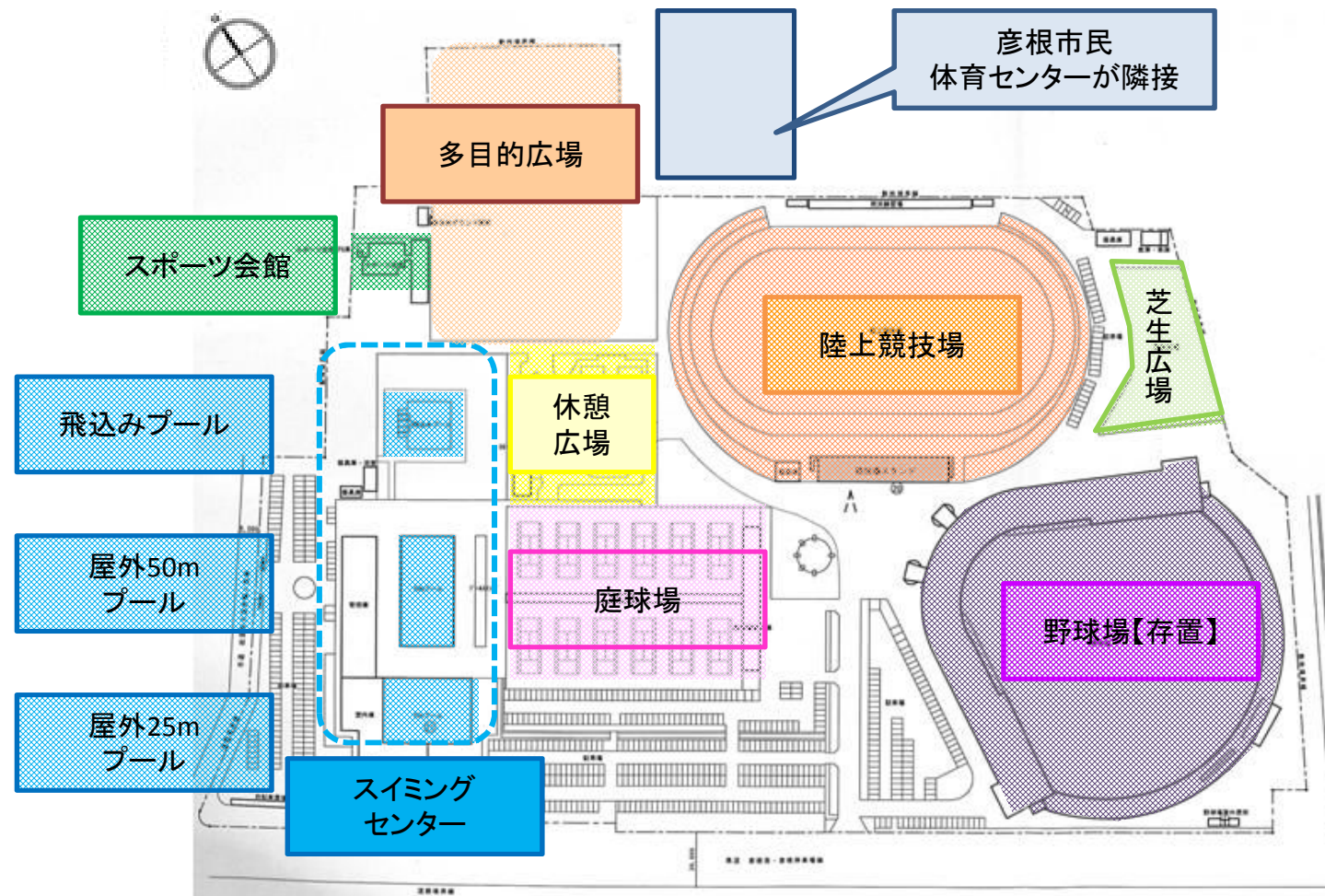
本日の懇話会

（仮称）彦根総合運動公園整備 事業スケジュール

作業項目	H26年 (10年前)	H27年 (9年前)	H28年 (8年前)	H29年 (7年前)	H30年 (6年前)	H31年 (5年前)	H32年 (4年前)	H33年 (3年前)	H34年 (2年前)	H35年 (1年前)	H36年 (開催前)
都市公園 計画・設計	基本構想 基本計画	基本設計 実施設計								供用開始 ↓ リハ－サル大会開催	第24回 全国障害者スポーツ大会開催 第79回 国民体育大会
基盤整備 ほか				既存施設解体・基盤工事 その他公園施設工事							
競技場 設計・計画		基本設計 条件	基本設計～実施設計								
競技場 整備						建築工事					
供用開始 準備									供用開始 準備		

①計画地の現在の状況

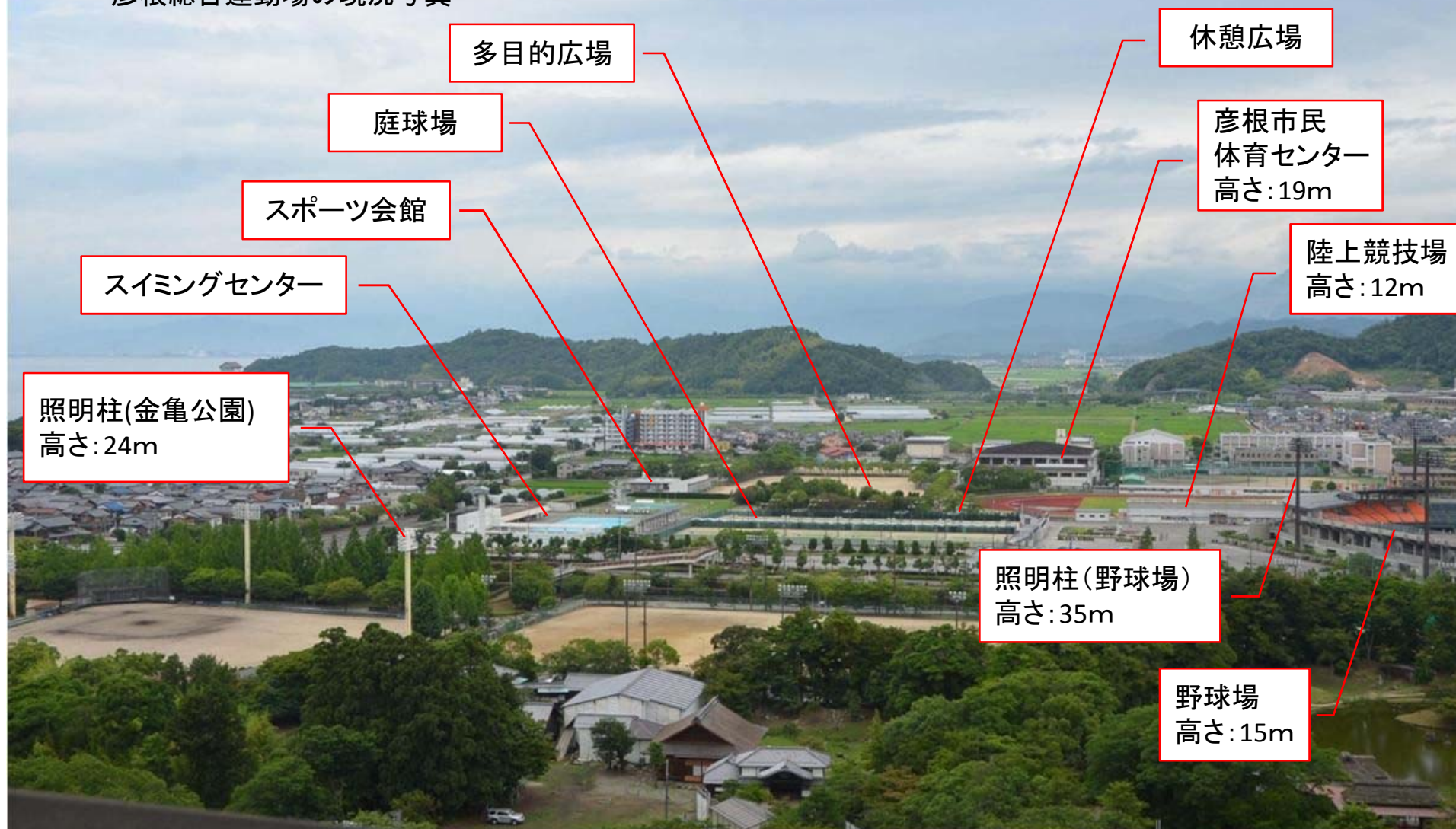
・彦根総合運動場の現況の施設配置



図：県立彦根総合運動場・施設配置図

①計画地の現在の状況

・彦根総合運動場の現況写真



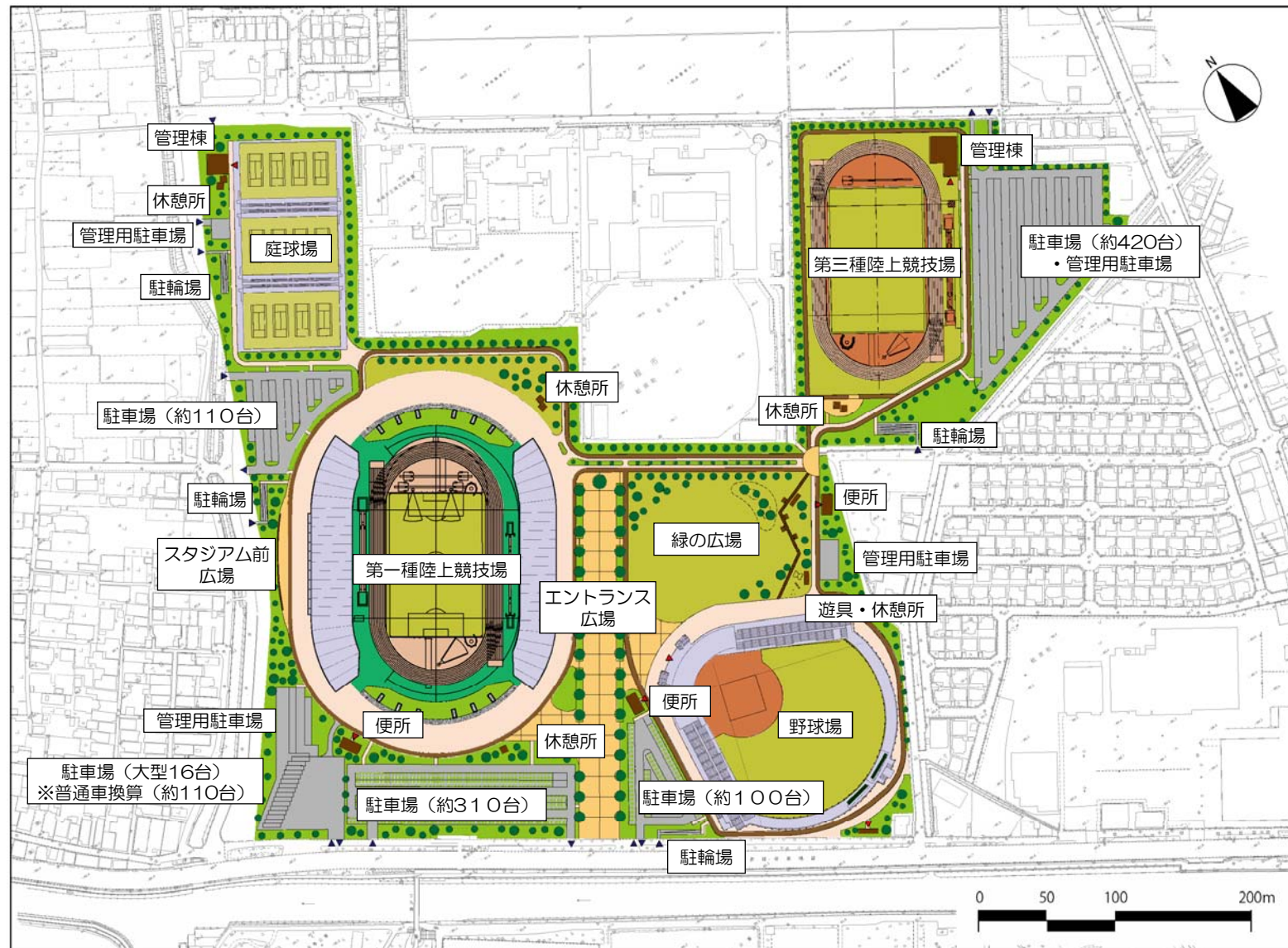
彦根城天守から計画地

②計画地の規制等

種 別		法 規 制
及び向上に関する法律 地域における歴史的風致の維持	彦根市歴史的風致維持向上計画	●計画地の一部が彦根市歴史的風致維持向上計画の※重点区域に含まれている ※重点区域 歴史的風致の維持・向上を図るための施策を重点的かつ一体的に推進することが特に必要である区域
	許容建築面積率 運動施設面積率 緑化面積率	12%以下 50%以下 目標30%以上

③基本計画の概要

・基本計画図



③基本計画の概要

・第1種陸上競技場の施設計画

区 分	規格・仕様	日本陸上競技連盟の基準	日本サッカー協会のガイドライン
走路	・400m×9レーン ・レーンの幅1.22m ・全天候舗装	・直走路:8レーン又は9レーン ・レーンの幅1.22m ・曲走路:同上 ・全天候舗装(色の規定なし)	
インフィールド	・天然芝	・天然芝	・天然芝
夜間照明設備	・高さ1.00mで1,500 Lx以上 ・高さ1.22mでフィニッシュラインは1,500Lx以上 ・屋根先端への照明設備の設置を想定	・高さ1.22mで平均照度1,000Lx ・高さ1.22mでフィニッシュラインは1,500Lx以上	・フィールドから1mの高さで1,500Lx以上
電光掲示板	・大型映像装置の設置を検討	・電光掲示板の設置が望ましい	・J1:大型映像装置を設置すること ・J2:電光掲示板を設置すること
収容人員	・20,000人程度(芝生席含む) ・固定席は15,000席程度で屋根付き	・15,000人以上(芝生席含む) ・少なくともメインスタンドは7,000人程度で屋根付き	・新設の場合(芝生席含まず) - J1:20,000人～40,000人 - J2:15,000人～20,000人 ・屋根は観客席を100%覆うことが望まれる
面積	・建築面積 約1.8ha ・施設面積 約3.8ha		

③基本計画の概要

・景観と環境についての方向性

豊かな緑と自然素材・県産材を用いて落ち着きを感じる公園とするほか、地域の歴史性を反映したデザインとする

ユニバーサルデザイン	車いす利用者用の観覧席スペースの設置、滑りにくい舗装材による園路整備等
地域活性化	びわ湖材など滋賀県産木材を活用したベンチ等の整備、歴史サインの設置等
彦根城へのシンボル軸	エントランス広場は彦根城の景観と調和する並木を整備
歴史性を踏まえた施設づくり	周辺景観との整合性や歴史性に配慮した施設設計
緑化推進	建物の圧迫感の緩和を図るためのマウンドアップ(土塁)形式の緑地緩衝帯の整備、住宅地側の遮蔽機能の強化
自然素材の活用	車止めや花壇の石積みへの石材の採用、滋賀県産木材などを活用した四阿(あずまや)等の整備
防災	広域陸上輸送拠点等に指定されていることから、大規模災害時の物資輸送車両等に対応できる園路・空間整備
環境	再生可能エネルギーや雨水の活用、LED照明による省エネ対策、資源のリユース、環境学習の場として活用
住環境に配慮した施設設計	建物の高さ抑制や、光害対策を施した照明器具、防犯に配慮した照明灯の設置等を検討

③基本計画の概要

今後の主な課題

①景観への配慮

・彦根城の世界遺産登録に向けた取り組みにも配慮しながら、景観や眺望への負荷軽減を図る必要がある。

・公園整備にあたっては、本基本計画において設定したデザイン基調に沿い、公園一帯を樹木で覆うとともに、建物の形状やデザイン、色彩などについて検討が必要。

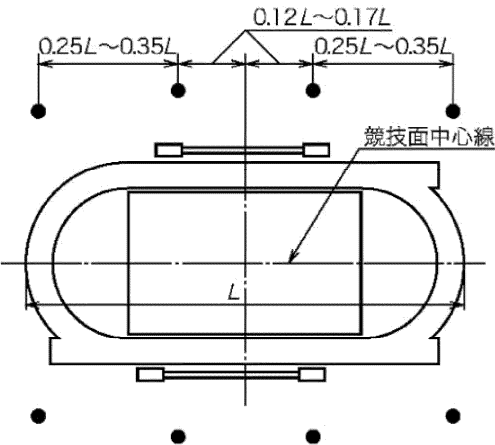
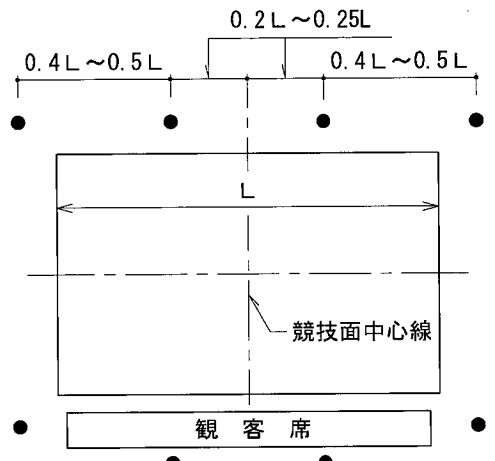
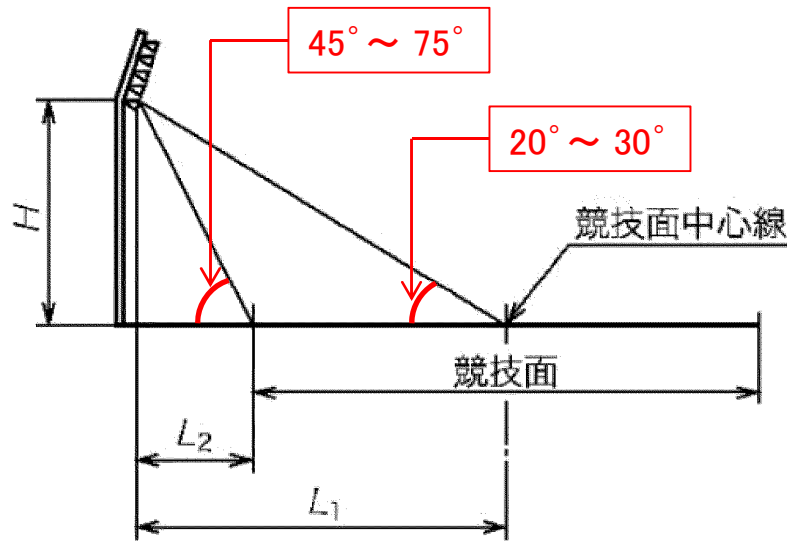
・高さを抑制するための検討が必要となる一方で、スタンド屋根の高さを抑制することなどにより、必要な照度等を確保するための照明柱の設置が必要となると、逆に周囲の景観への負担が想定されることから、法規制を含め彦根市と協議を進めつつ総合的に検討が必要。

②周辺交通環境の検討

③国体開催に向けた計画的な施設整備

④照明設備の基準

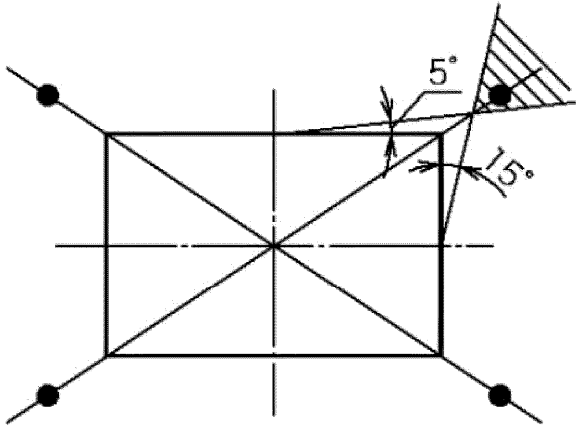
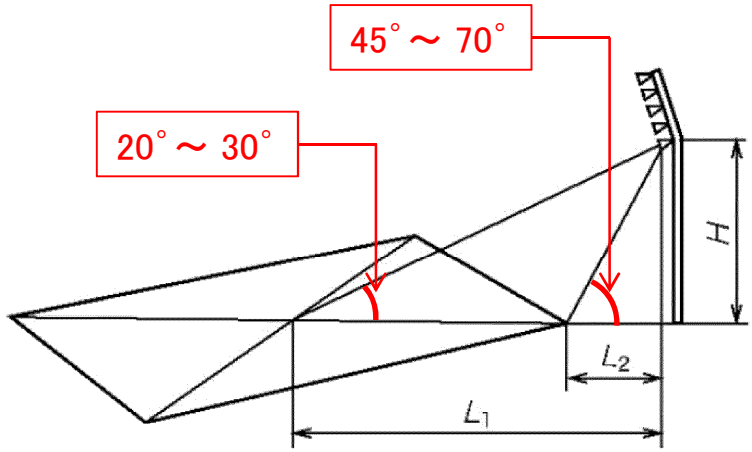
・照明設備の配置及び取り付け高さの基準

サイド配置	
配置の基準	
陸上競技場	 ● 印は、照明器具の設置位置を示す。
	
高さの基準	
$L1 \tan 20^\circ \leq H \leq L1 \tan 30^\circ$ かつ、 $L2 \tan 45^\circ \leq H \leq L2 \tan 75^\circ$	
L1: 運動競技面の中心線から最下段の照明器具までの水平距離(m) L2: 運動競技面の端から最下段の照明器具までの水平距離(m) H: 最下段の照明器具の取付け高さ(m)	
	

出典: JIS Z9127「スポーツ照明基準」資料編(付属書C)より

④照明設備の基準

・照明設備の配置及び取り付け高さの基準

コーナー配置	
配置の基準	高さの基準
 ●印は、照明器具の設置位置を示す。 照明器具は斜線内に配置する。	$L1 \tan 20^\circ \leq H \leq L1 \tan 30^\circ$ かつ、$L2 \tan 45^\circ \leq H \leq L2 \tan 70^\circ$ L1: 運動競技面の中心線から最下段の照明器具までの水平距離(m) L2: 運動競技面の端から最下段の照明器具までの水平距離(m) H: 最下段の照明器具の取付け高さ(m) 

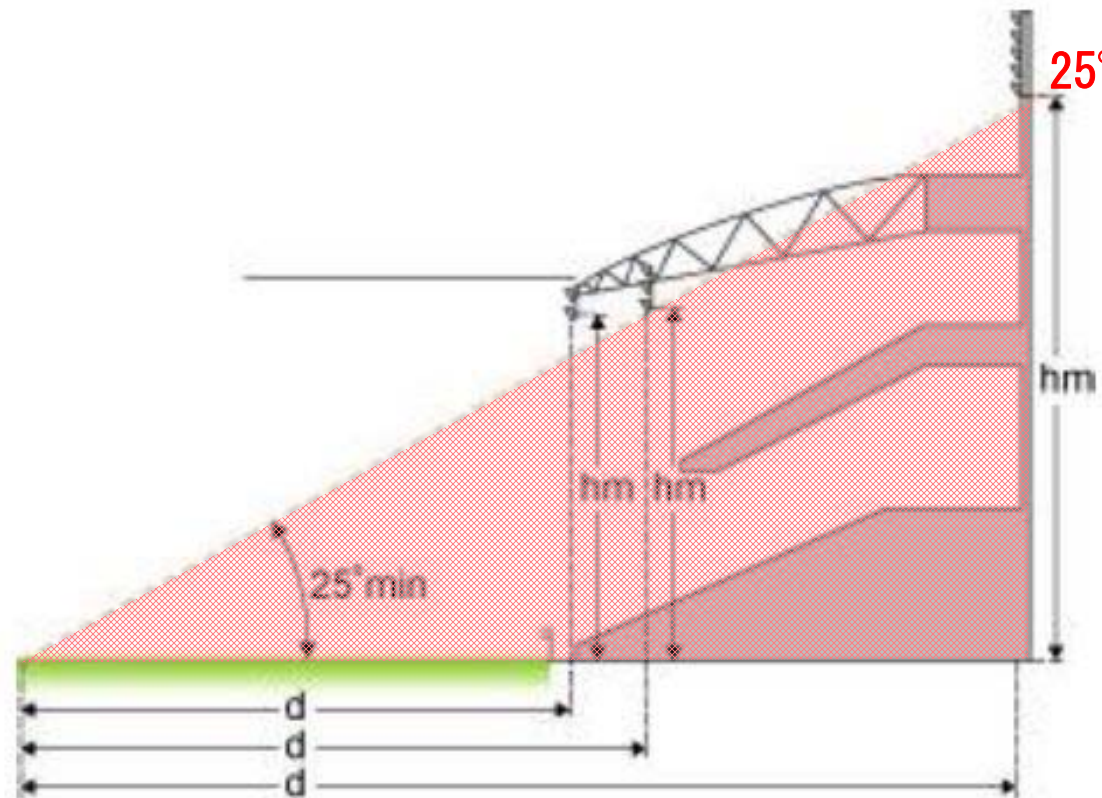
出典: JIS Z9127「スポーツ照明基準」資料編(付属書C)より

④照明設備の基準

- ・Jリーグ対応を考慮する場合の照明設備の高さの基準
(照明の設置高さにより、屋根の高さは制約を受ける)

高さの基準

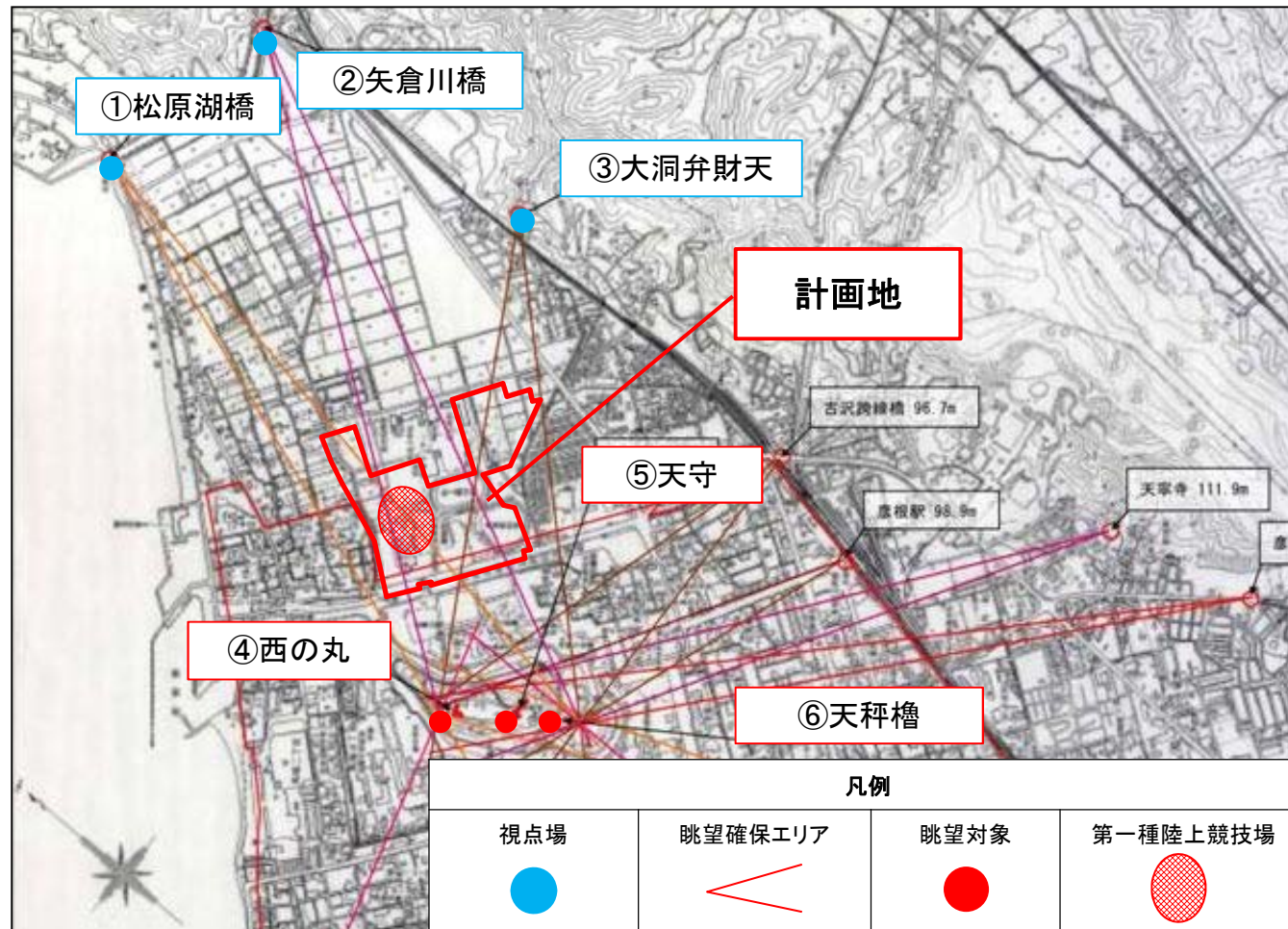
ピッチの中央からスタンド方向に向かって、水平に対して 25° となるように設置が必要
※既設改修においては、上記の制約を受けていない事例がある



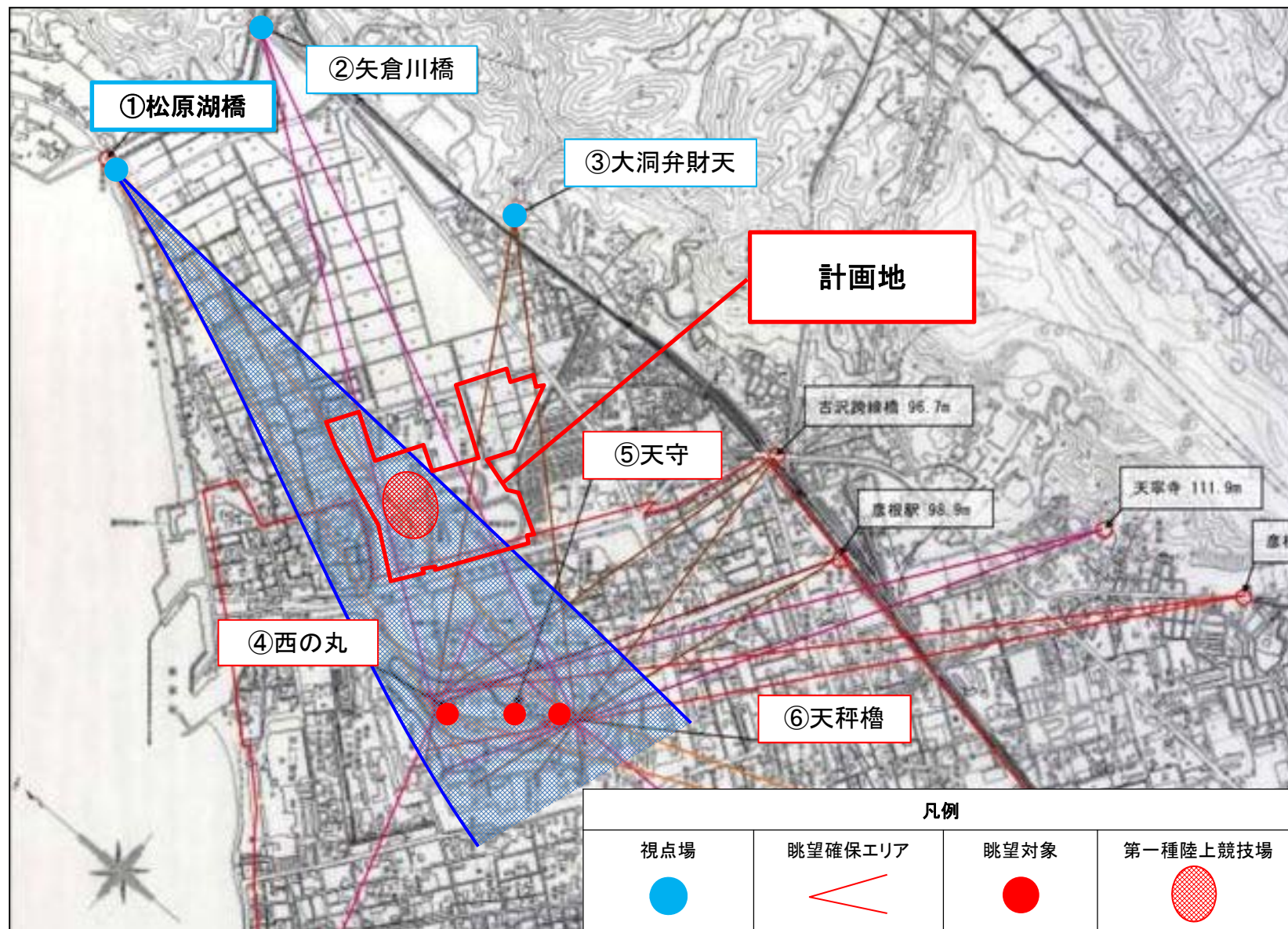
出典：サッカー協会スタジアム標準(9.2.2照明設備の設置高さ)より

4.彦根市景観計画との関連

- 彦根市景観計画(平成19年6月)では、図に示す3カ所の視点場から彦根城(彦根山および天守)の眺望を阻害しないよう建築物の位置および高さとして示されている。
- 関連する視点場は、以下の3カ所であり、()内は標高を示す。
①松原湖橋(89.7m)／②矢倉川橋(90.0m)／③大洞弁財天(124.0m)
- 眺望対象は、以下の3カ所であり、()内は標高を示す。
④西の丸(128.0m)／⑤天守(138.8m)／⑥天秤櫓(114.2m)
- 眺望対象となっている彦根城3カ所と関連する視点場3カ所からの計画地の眺望を確認する。

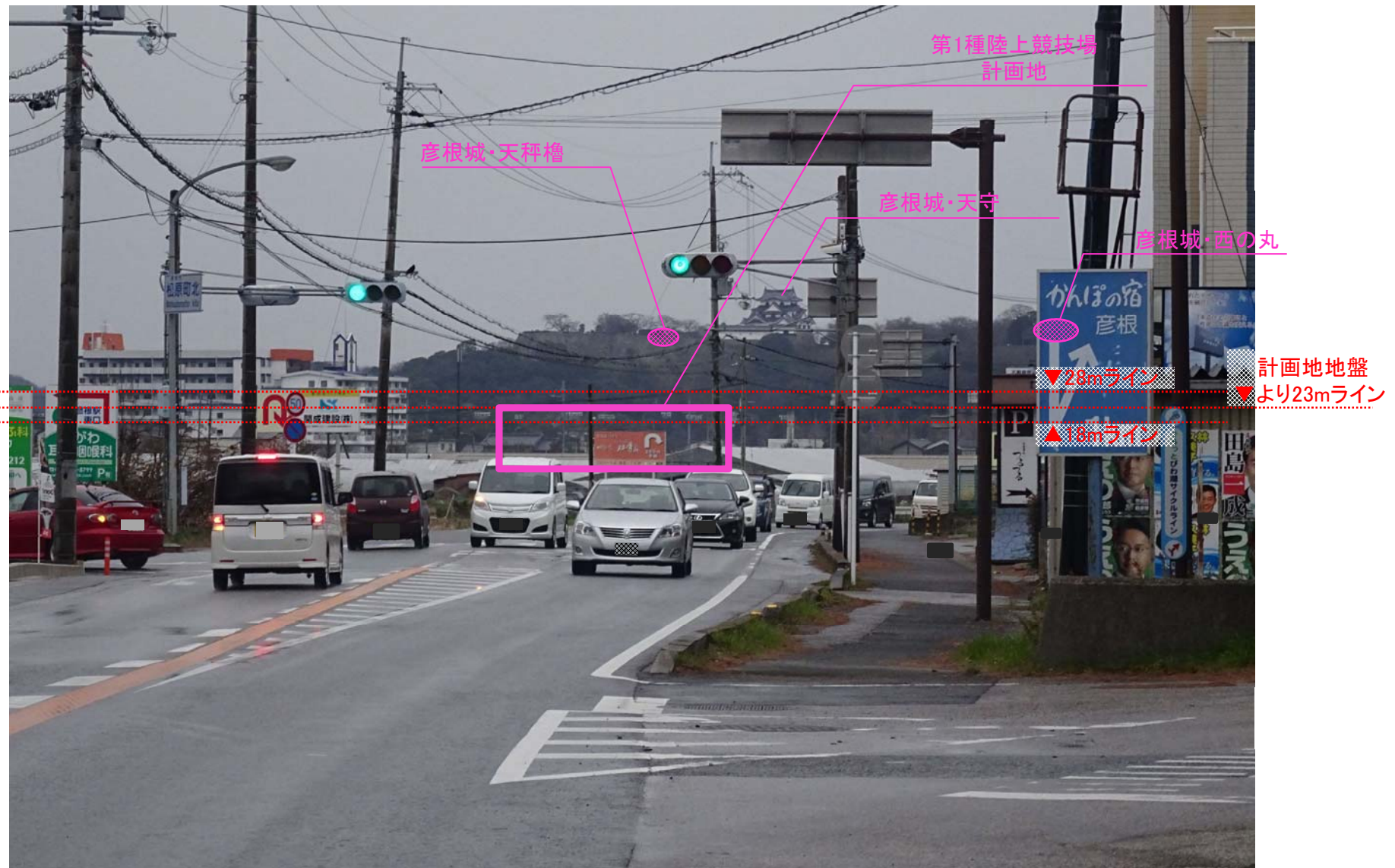


城下町景観形成地域の眺望景観図

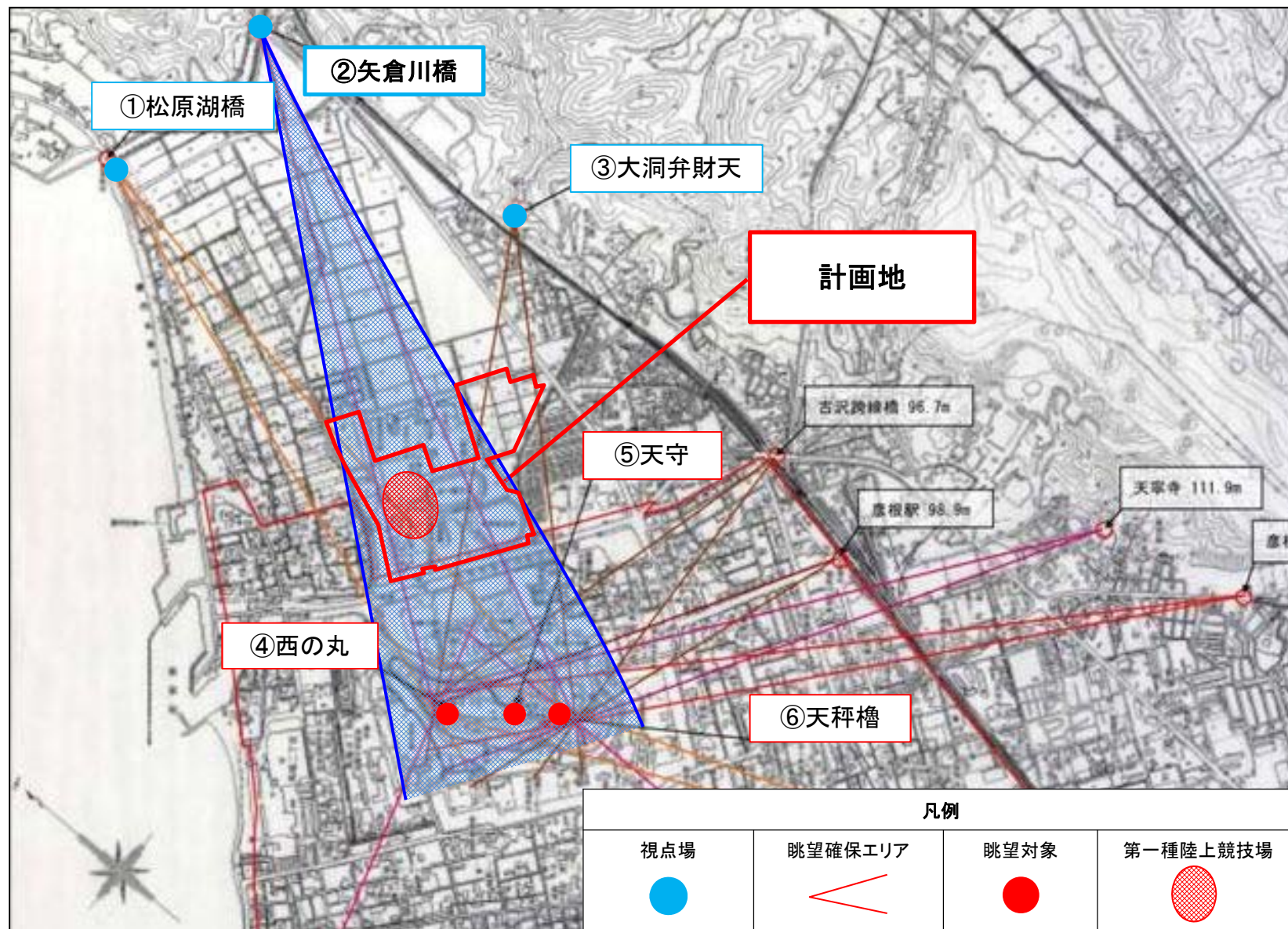


城下町景観形成地域の眺望景観図

4.彦根市景観計画との関連



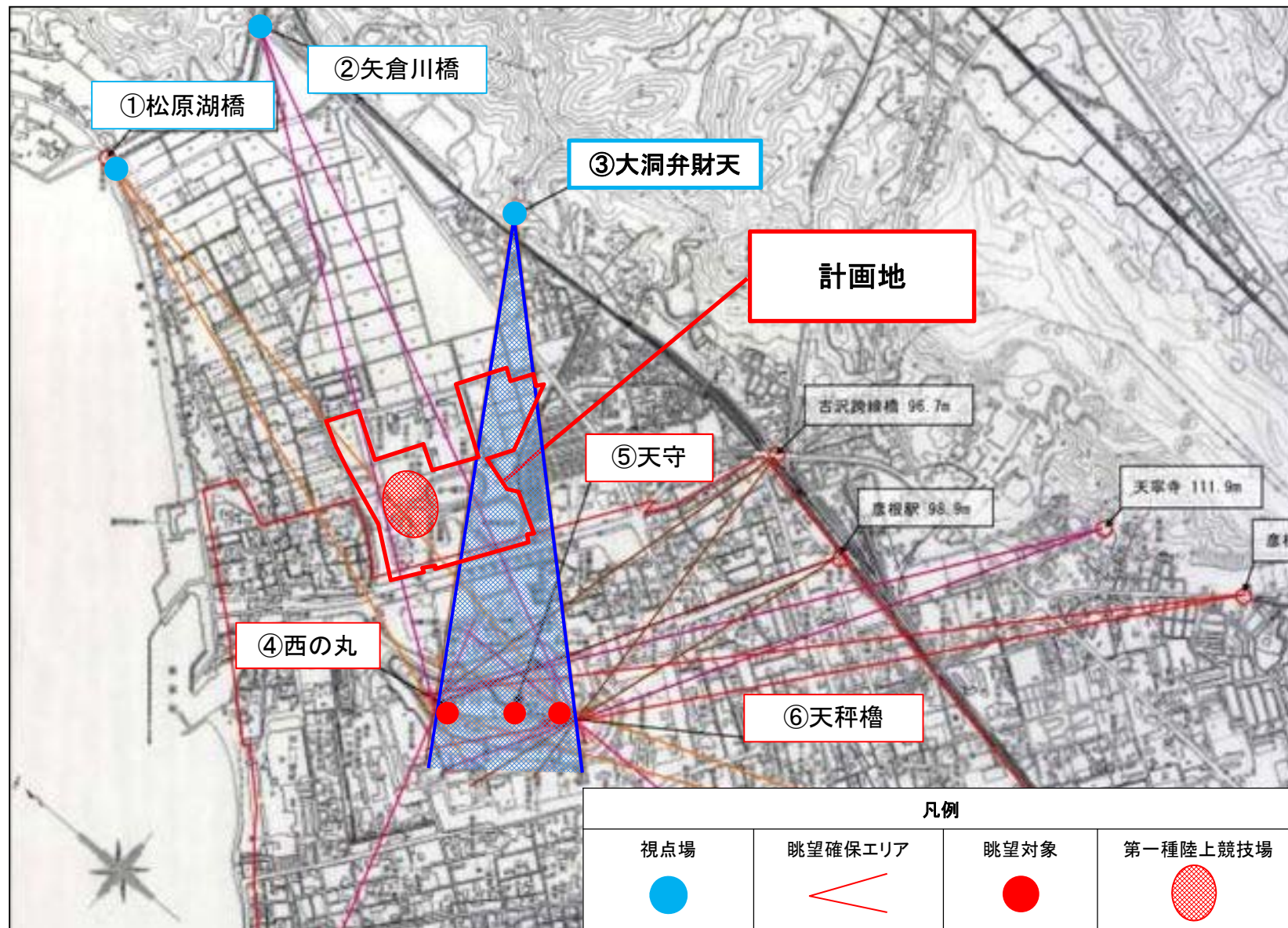
視点場(①松原湖橋から彦根城)



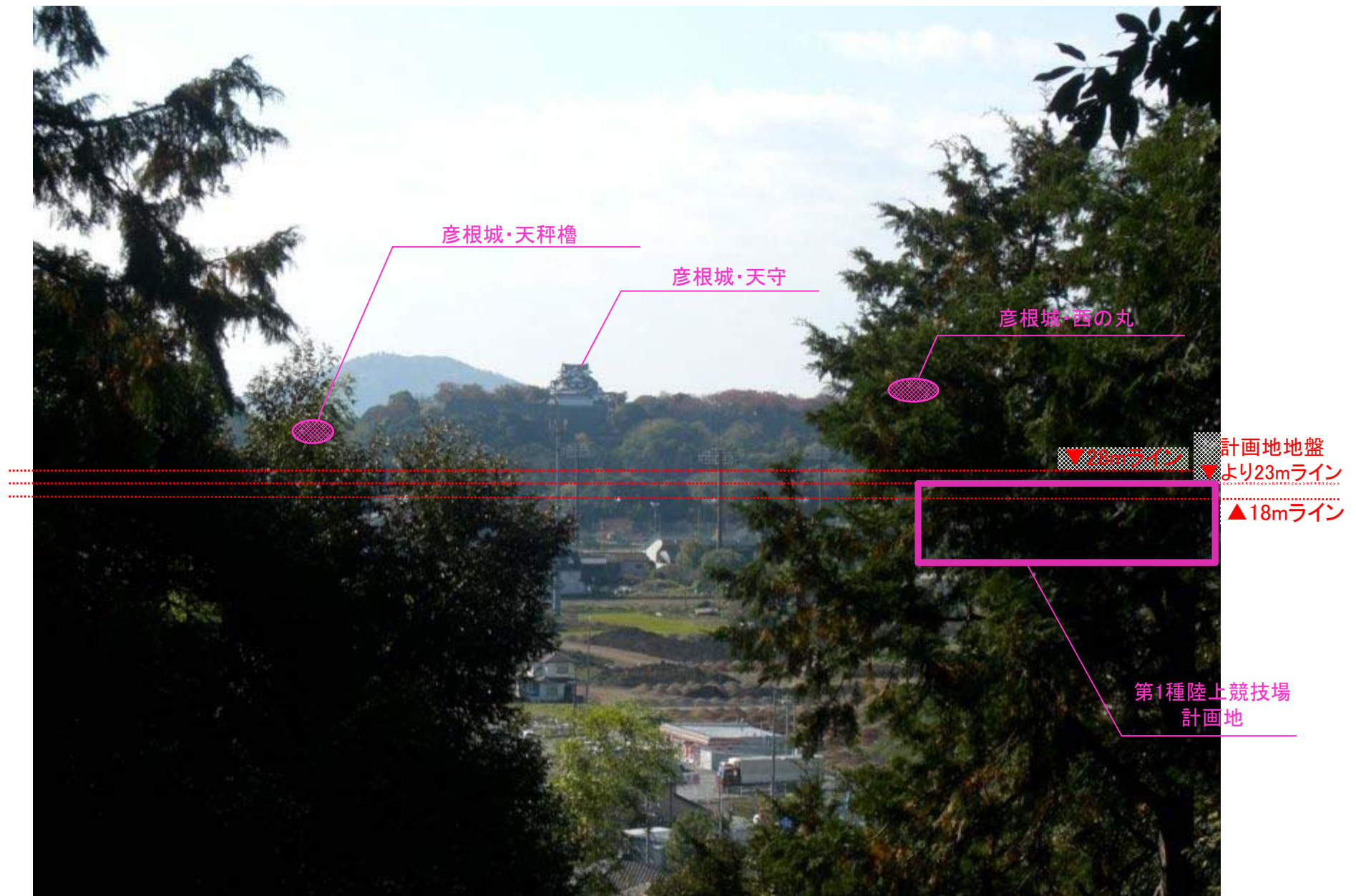
城下町景観形成地域の眺望景観図



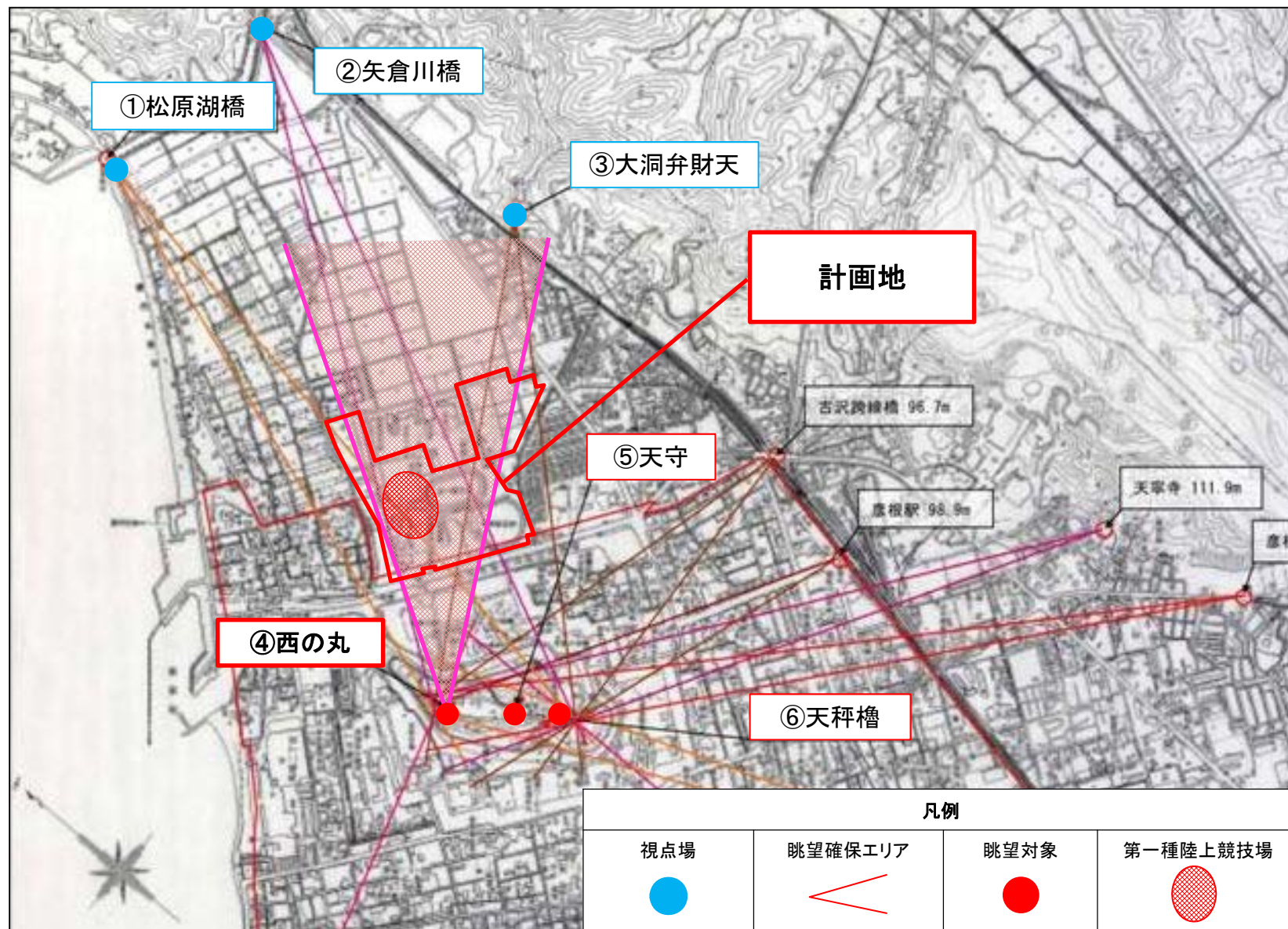
視点場(②矢倉川橋から彦根城)



城下町景観形成地域の眺望景観図



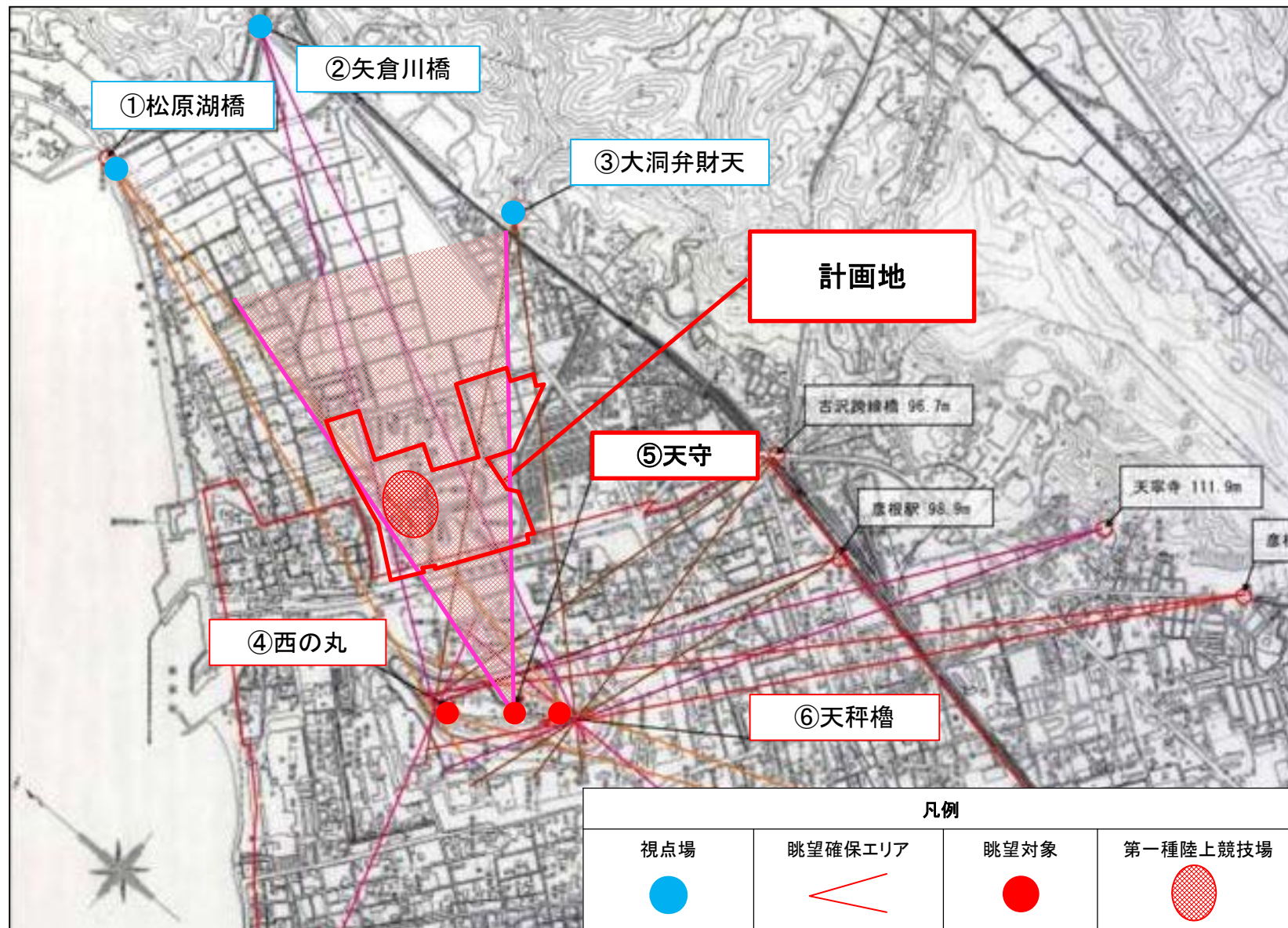
視点場(③大洞弁財天から彦根城)



城下町景観形成地域の眺望景観図



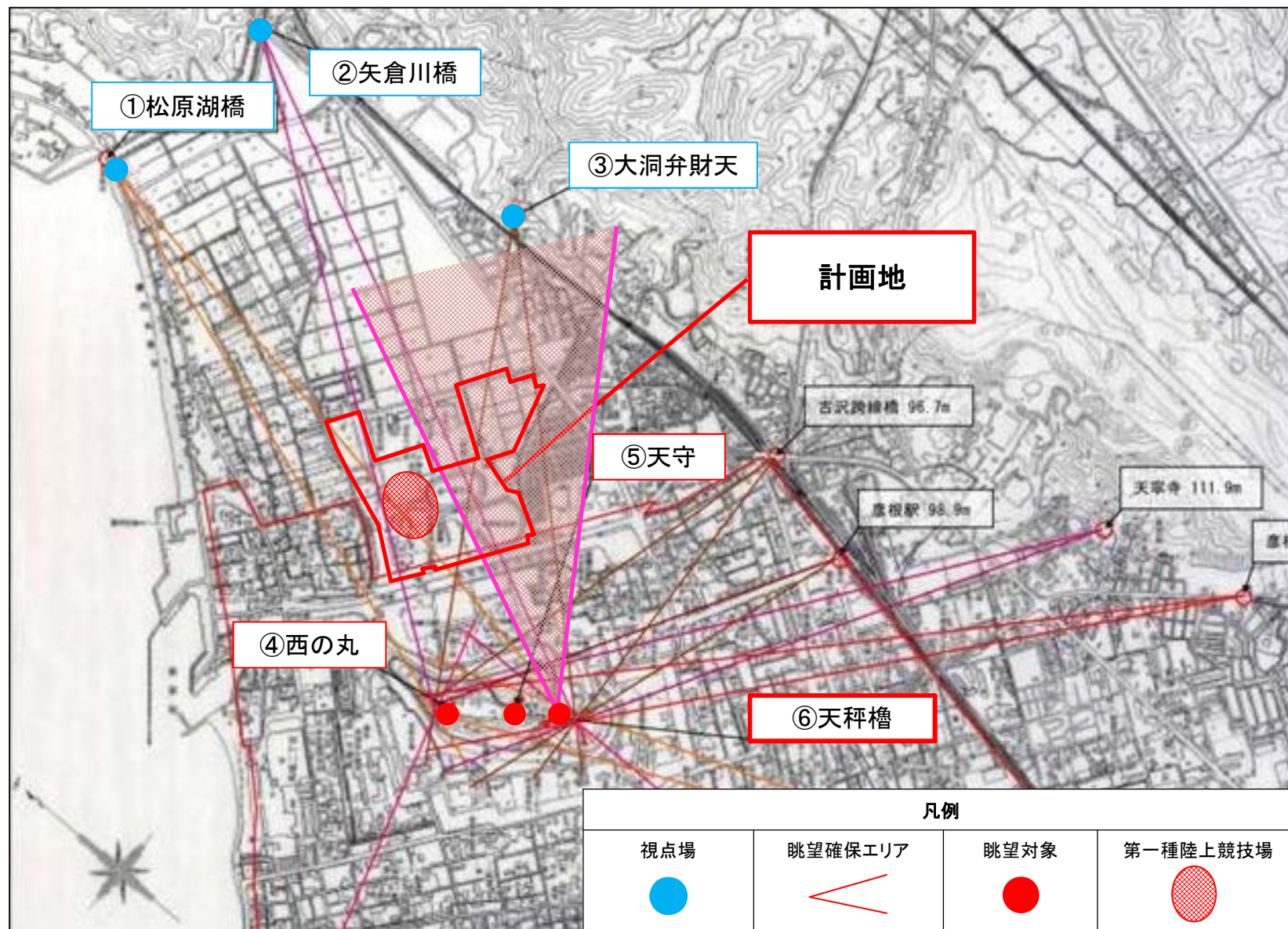
眺望(④西の丸から計画地)



城下町景観形成地域の眺望景観図



眺望(⑤天守から計画地)



城下町景観形成地域の眺望景観図



眺望(⑥天秤櫓から計画地)